

「これからの専門性と責任」

講演①「がん化学療法中のスキンケア」

杉本はるみ（独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 皮膚・排泄ケア認定看護師）

がん化学療法が広く外来診療で実施されるようになってきた背景に分子標的治療薬など薬剤による治療の進歩が要因の1つとして挙げられる。皮膚・排泄ケア認定看護師は薬剤治療による皮膚のケアが求められることも多くなる。皮膚・排泄ケア認定看護師が行うべき予防ケアの現状と実践を学習する。

講演②「認定看護師として知っておくべき法律の理解」

水島 幸子 （水島綜合法律事務所所長・弁護士）

現在、看護師は日々の看護実践中、多忙を理由としたストレスなどに曝され、看護ケアに対する意識変化が憂慮されている。皮膚・排泄ケアの専門分野でも過去に訴訟問題が発生したこともあり、“専門性の責任”意識の重要性が高まると考えられる。専門分野看護実践者として看護の中でいかに対応したら良いのか考える場としたい。

日時:2011年1月23日(日)13:00~16:30

会場:キャンパスプラザ京都4階第3講義室 (JR 京都駅西側・京都中央郵便局西隣)

主催:京都橘大学看護教育研修センター

定員:170名(先着順)

対象:皮膚・排泄ケア認定看護師 および がん看護関連認定看護師

受講料:3,000円(税込)

お申し込み:TEL・FAX・E-mailにて受付中(先着順)

- *お申込時に「認定看護師フォローアップセミナー 受講希望」とお伝えの上、お名前(漢字・ふりがな)とご住所・電話番号をお知らせください。
- *定員になり次第、締切らせていただきます。
- *認定看護師認定更新自己研鑽ポイントがつきます。

〒607-8175

京都市山科区大宅山田町34

TEL:075-574-4186

受付時間 8:45~17:15(土・日・祝を除く)

FAX:075-574-4149

E-mail cpdn@tachibana-u.ac.jp



受講者の個人情報、本学の責任において受講者情報として登録・管理し、今後新しい講座のご案内などを送る際に利用させていただくことがあります。予めご了承ください。



育ちあう、響きあう

京都橘大学